

2023年12月4日

各位

株式会社アジアゲートホールディングス  
(コード：1783 東証スタンダード)**GDT 社製 EV 急速充電器（180kw 出力タイプを含む）の販売促進に向け  
EV 充電ステーション課金サービスを提供する Eneliver（株）との基本合意契約締結のお知らせ**

当社は、2023年3月16日付 PR 情報「緑能慧充数字技术有限公司が製造するEV（電気自動車）用急速充電設備の日本での独占販売契約の締結に関するお知らせ」にて、緑能慧充数字技术有限公司（以下、「GDT 社」という。）が製造するEV急速充電器（180kw出力タイプを含む、以下「EV急速充電器」という。）の独占販売権取得についてお知らせしておりましたが、この度、GDT 社製EV急速充電器の販売促進に向け、Eneliver 株式会社（「エネリバー」代表：中島 彬匡 本社：東京都新宿区 以下「Eneliver 社」という。）が提供するEV充電ステーション向け課金サービスを導入する旨の基本合意契約を本日締結しました。

Eneliver 社の提供するソフトウェアは、OCPP（※）に対応済みであり、EVステーション運営者向けに、遠隔にてEV充電器の保守管理及び売上等の経営情報が確認できるシステムの提供、また、EVステーションユーザーに向けては、最寄りのEVステーションの満空情報の提供や決済機能を実装した専用アプリケーションを提供し、当社が販売するGDT社製EV急速充電器の販売促進につながるものと考えております。なお、本契約の詳細な内容に関しましては順次検討を進めてまいります。

また、予めからGDT社が進めておりました、当社が販売するGDT社製EV急速充電器に対するEV用DC急速充電規格「CHAdeMO」の認証取得について、2023年12月中旬に（一社）CHAdeMO協議会より取得の目途が立ちましたので、本件と併せてお知らせいたします。

**1. 本契約先の概要**

① 商号	Eneliver 株式会社
② 本社所在地	東京都新宿区新宿2丁目12-13 新宿アントレサロンビル2階
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中島 彬匡
④ 事業内容	電気自動車の充電インフラの設置及び運営等
⑤ 資本金	2,000万円（資本準備金を含む）
⑥ 設立	2022年6月
⑦ 公式 web サイト	<a href="https://eneliver.com/">https://eneliver.com/</a>

**2. 日程****(1) Eneliver 株式会社との基本合意契約**

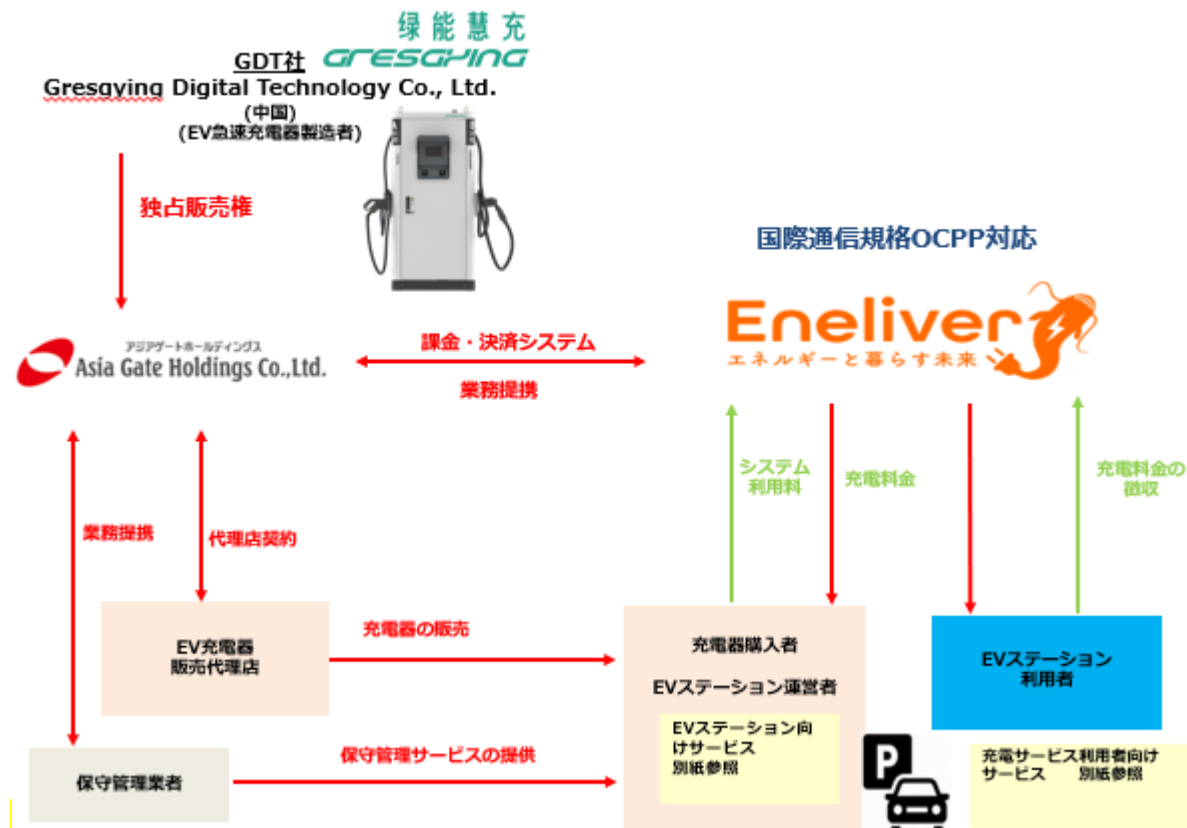
契約締結日	2023年12月4日
-------	------------

(2) EV用DC急速充電規格「CHAdeMO」の認証

取得日（予定）	2023年12月中旬
---------	------------

【ご参考】

◆本件に関する商流について（予定）



※OCPPとは、Open Charge Point Protocolの略で、EV（電気自動車）充電器を管理する国際標準通信プロトコルです。充電にかかる課金や充電器の保守・運用などを専用の端末や特別なネットワークを介さず行うことができるようになることから、EV充電インフラの拡大に大きく貢献すると考えられています。

経済産業省が2023年10月18日に公表した、「充電インフラ整備促進に向けた指針」においてオープンプロトコルであるOCPPの通信規格を推進する方針が示されています。

<https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231018003/20231018003.html>

<https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231018003/20231018003-1.pdf>

<当社EV事業に関するお問合せ先>

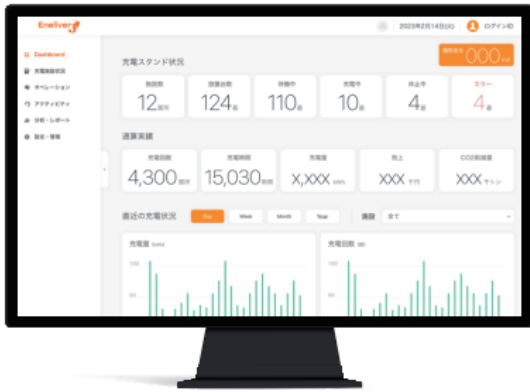
株式会社アジアゲートホールディングス/社長室  
連絡先 03-5572-7848（代表）

eメール：info@asiagateholdings.jp

以上

## 別紙

### ◆EVステーション運営者向けサービスについて



最適に、効率的に、  
EV充電をマネジメント

#### Point 01 遠隔で管理・監視ができる、スマホ連携も○

- ✓ 国際通信規格 OCPP 対応
- ✓ リアルタイム充電状況や履歴、売上、CO2 排出量削減等必要なデータを確認・収集ができる
- ✓ 遠隔でアラート診断・修復、ファームウェアの更新ができる
- ✓ 複数充電する際の出力制御（デマンドコントロール）ができる

#### Point 02 課金決済・集客機能が充実

- ✓ 充電器毎、曜日/時間帯に応じて料金設定を調整できる
- ✓ 充電クーポンを発行して集客に活用できる

#### Point 03 マルチベンダー対応可能

- ✓ 複数拠点・普通/急速充電器・他社製のものも OCPP 対応であれば、Enelver システムで一括管理ができる

### ◆EVステーションユーザー向けサービスについて



簡単 便利 無料

#### Point 01 マッピング～充電開始までスマート

- ✓ 日本全国のEV充電スポット、満空情報・機種・料金も検索できる
- ✓ アプリからQRコードをスキャンして充電開始と簡単操作

#### Point 02 充電中～充電後の機能も充実

- ✓ 充電状況がタイムリーに確認できる
- ✓ 充電完了時は通知で受け取ることもできる
- ✓ 充電履歴をダッシュボードで確認できる

#### Point 03 マイホーム機能

- ✓ 自宅の専用充電器を登録して遠隔管理できる
- ✓ 電気代が安い時間帯に充電を予約して電気代を節約
- ✓ 充電忘れ防止用のリマインダーもセットできる